



町では、町民が明るく健康で生きいきとした生活が送れるように、様々な福祉サービスを行っています。今回は、高齢者等住宅改造事業についてお知らせします。

高齢者等住宅改造事業

要介護高齢者及び重度身体障害者がおられる世帯に対し、住宅改造に必要な経費を助成することにより、自立促進及び寝たきりの防止、介護者の負担の軽減を図るなど、高齢者等の在宅での生活を支援します。

どんな方が対象になりますか？

- 介護保険の要介護認定を受けている方か、身障手帳1、2級所持者のおられる世帯であって、生計中心者の前年の課税所得額が330万円以下であり、この事業の助成を受けたことのない方。
- 日常生活の中で、利便性や安全性を確保するため、居室・浴室・台所・便所・廊下など、体の状況に適應するよう改造するために要する経費への助成。
- 1世帯1工事につき80万円、もしくは実際支払った額のいずれか低い額に、3分の2を乗じた額を助成します。
- 介護保険による住宅改造については、20万円を超過した額に、3分の2を乗じた額を助成します。

問い合わせは、どこにすればいいのですか？

- 町在宅介護支援センター ☎53-1008
役場住民課福祉係 ☎59-3111
または居宅介護支援専門員（ケアマネージャー）へお問い合わせください。

かごしまの“食”新料理コンクール募集

川薩地域の豊かな自然の中で育てられた「地域産農林水産物」を使ったヘルシーで新しい料理を募集！

- | | |
|---|---|
| <p>1. 応募資格
川内市、薩摩郡内に居住する方</p> <p>2. 募集要領
地域産の農林水産物を使い、食材の特徴を活かした料理とします。使用食材数に制限はありません。料理は、和・洋・中華等いずれでも構いません。（菓子類を含む）応募作品は、未発表のものに限りです。材料費は、4人分で約2,000円以内とします。</p> | <p>3. 審査方法
1次審査 平成14年12月10日（火）14:00~16:00 宮之城町ひまわり館
応募の料理を地区予選会場に持参してもらい、その中から地区代表を選定します。その後、県の審査会があります。</p> <p>4. 応募締め切り 平成14年11月20日（水）</p> <p>5. 応募先
川薩地域かごしまの“食”交流推進協議会事務局 川薩農業改良普及センター ☎53-0056</p> |
|---|---|

地球環境を守るために 町では小型合併処理浄化槽の設置を推進しています

水は生命の源であり、飲み水のほか、炊事、洗濯など毎日の暮らしに直接必要であるばかりでなく、農業、工業などの産業活動を支えています。また、きれいな川や緑豊かな水辺は、人々の散策、水遊び、その他レクリエーションや憩いの場として利用されています。

今その水辺の環境が大きく変わってきています。生活様式の多様化に伴うさまざまな生活雑排水が未処理のまま川などに放流され、その結果水辺の環境を悪化させています。

町では、生活排水処理対策として、し尿と生活雑排水（台所等の排水）を併せて処理する小型合併処理浄化槽の設置を推進しています。

小型合併処理浄化槽の利点

設置に要する期間が短く、投資効果の発現が特に早い。

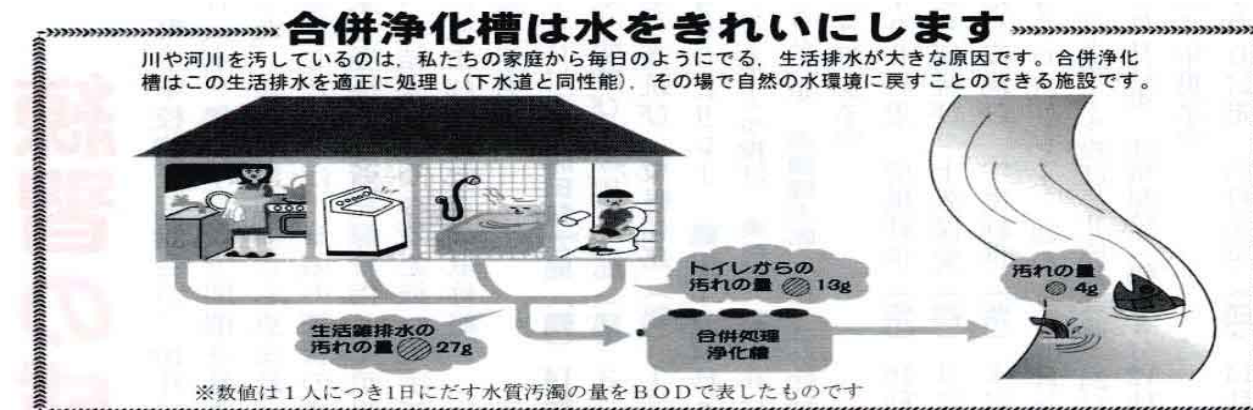
地形の影響を受けることなく、どこにでも設置できる。

処理能力は下水道の高級処理並みできれいな水となります。

（BOD除去率90%以上、放流水のBOD20mg/l以下）

BODとは、水中の汚染物質（有機物）が微生物により酸化分解され、無機化、ガス化するときに必要なとされる酸素量。有機性汚濁が進むほど高い値を示します。河川では工場排水、家畜排水、生活雑排水等の流入によってBOD値が上昇します。

設置費用が下水道と比べ極めて安価である。



町では小型合併処理浄化槽設置に対する補助制度を設けてあります。

（単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への改設も補助制度が適用されます。）

詳細については、役場住民課保険衛生係まで問い合わせてください。

☎59-3111（内線122）

小型合併処理浄化槽その機能を発揮するためのポイント！

台所で

使った油は、流しなどに流さず、ゴミと一緒に出す。

なべや皿のひどい汚れは紙でふいてから洗う。三角コーナーには細かいネットをかぶせる。

洗濯で

無りん洗剤を使う。漂白剤は適量を使う。洗剤は必ず適量を計って使う。

トイレで

紙おむつ、衛生用品、たばこの吸殻を流さない。

塩酸等の薬品は使わない。（普通のトイレ洗剤はOK）

浄化槽で

殺虫剤は使わない。ブロワの電源は絶対に切らない。